

つながれ、地域の輪

令和7年度 民生委員号
9月26日 発行

高浜町社会福祉協議会では、民生委員児童委員協議会の事務局として、日々活動をサポートさせていただいております。そこで、今回は地域における身近な相談相手として活躍されている民生委員児童委員の皆様の活動について紹介させていただきます。

私たち民生委員児童委員は、誰もが安心して暮らせる地域を目指し、皆さまの身近な相談相手として、日々活動しております。民生委員児童委員は日頃から、一人暮らし高齢者世帯への安否訪問や、小学生の登下校を見守るあいさつ運動などを行っています。また、民生委員児童委員と協力してこどもや子育てなど、児童福祉に関する支援を専門に担当する主任児童委員も地域で活動しております。私たちは、安心して暮らせる地域を、皆さまと共につくっていきたくと願っています。心配ごとや困りごとなどありましたら、どうぞお気軽に民生委員児童委員へご相談ください。

民生委員児童委員協議会
会長 松岡 保志



高齢者福祉部会

高齢者福祉部会は、高齢者とのふれあい、つながいをモットーに前向きに活動しています。

活動としては、65歳以上の独居高齢者へ向けたゴキブリ団子の制作と配布。今年度は既製品の配布を実施しました。

他には地域のサロンを訪問して参加者の皆さんと棒体操、風船バレーを一緒にを行い、体を動かしたり認知症小唄を歌ったりして楽しい時間を過ごします。さらに、各部会持ち回りで企画している町外視察研修を行い、今年は高齢者福祉部会企画のもと、石川県の防災センターで防災学習体験、被災時の民生委員の役割などを学びます。また、高齢者施設見学、デイサービス行事応援、AED講習参加等の活動に参加しております。



ゴキブリ団子を作成している様子



地区サロンを訪問している様子

障がい者福祉部会

障がい者福祉部会は、健常者も障がいのある方も隔たりなく同じ場所で楽しい時間が共有できる共生社会を目指して行政や社会福祉協議会と共に年間行事に取り組んでいます。

部会としての取り組みは、障がい者施設の訪問、運動会の開催、マラソン大会での車いす伴走や応援、歳末たすけあい募金を活用し、レクリエーションを行っています。

私たちは今まで身近になかった情報を得て、知識を深め、障がいのある方の生活を理解し、共生する為にどのような意識を持ち、何が必要かを考えています。

今後も、障がいのある方が地域で安心して暮らすことができるように活動を続けていきます。



歳末レクリエーションの様子



ハートフル運動会の様子

児童福祉部会

児童福祉部会では、地域にいるこどもが健やかに成長できるように、学校、保育施設、子育て支援団体、関係機関と連携しながら活動しています。委員は日頃からこどもの見守り活動や研修、児童クラブ等に出向き、こどもと交流する活動を行っています。

毎年、高浜町内で行われるふれあい広場では、児童福祉部会がブースを出店しています。今年は缶バッチ作成と魚釣り、輪投げをしました。缶バッチも用意した分がなくなるほど大盛況で、地域のこどもが喜ぶ姿をみることで大変良かったです。

今後も地域のこどもたちの健やかな成長を支えることを目的として、様々な支援や見守り活動を行います。



放課後児童クラブの集合写真



ふれあい広場の様子

主任児童委員

高浜町では民生委員の他にも主任児童委員が活動しています。こどもに関わる関係機関との情報交換を行ったり、町内外で行われる児童に関する会議や研修会、町内のイベントや学校行事に参加しています。

こども自身の悩みや親御さんの子育てに関する悩みをお聞きし、必要に応じて関係機関と連携を取り、具体的な支援につなげるお手伝いをしたいと思っています。



他にも高浜地区部会、和田地区部会、青郷地区部会、内浦地区部会があり、地域に根ざした活動を行っています。

発刊：高浜町社会福祉協議会 和田事務所 (0770)72-2411 緑ヶ丘事務所 (0770)72-2480

この広報誌は共同募金の配分を受けています